

デジタルアーカイブ特講

第2講 「デジタルアーカイブプロセス」

久世均
(岐阜女子大学・教授)

「デジタルアーカイブプロセス」

【目 的】

2000年代における第1次のデジタルアーカイブブームの現在の状況を見て、第1次のデジタルアーカイブブームのプロセスから何が問題で、今後何をどのように改善することが持続可能なデジタルアーカイブを開発するために必要であるかについて考える。

【学習到達目標】

- a. 「Wonder沖縄」におけるWeb用コンテンツがなぜ消滅したかについて説明できる。

Wonder沖縄

- ◆平成14年度沖縄デジタルアーカイブ整備事業により制作されたデジタルアーカイブ
- ◆整備費用は、国庫からの補助金10億円を含む15億5369万3000円(県は3分の1負担)
- ◆コンテンツ制作事業とコンテンツ提供(発信)事業に大別できる

Wonder沖縄



Web用コンテンツ



DVD用コンテンツ

Wonder沖縄



上映を主とした実写主体のコンテンツ

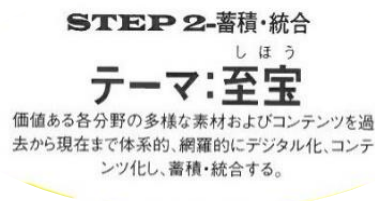
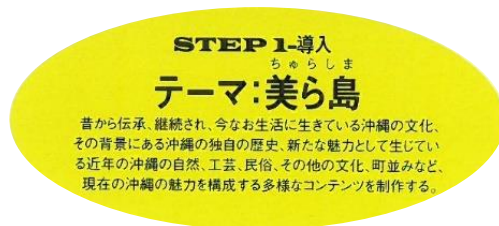
「Wonder沖縄」とは

デジタルアーカイブの枠を超えた総合的な事業

平成22年度末(2010年3月末)をもって
Web用コンテンツの運用停止

Wonder沖縄におけるアーカイブプロセス

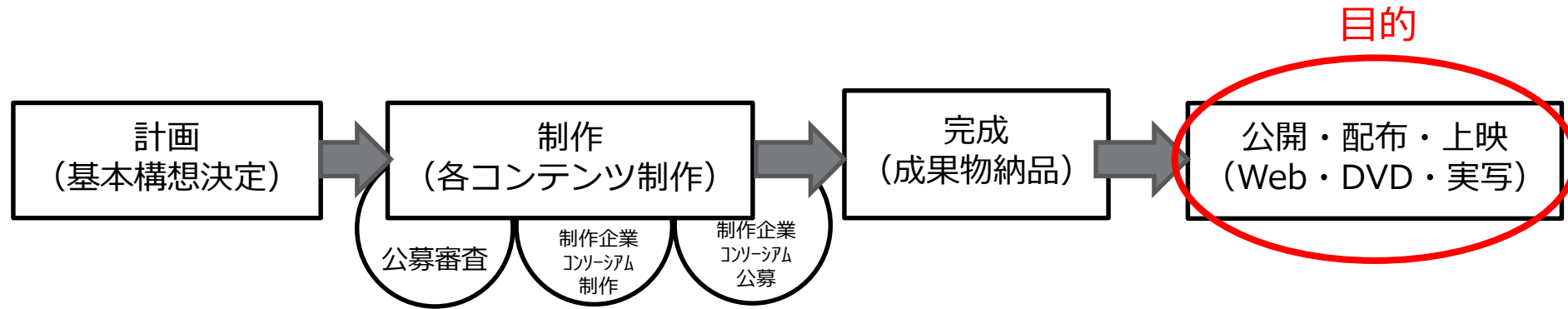
制作実施計画



事業沿革



Wonder沖縄におけるアーカイブプロセスの問題点



「長期保存」「知の増殖型サイクルの視点」の
デジタルアーカイブプロセスが抜け落ちている!!

研究課題

「Wonder沖縄」のアーカイブプロセスでは何が足りなかったのか。どうすれば持続可能になったのかを考えなさい。

デジタルアーカイブ特講

第2講 「デジタルアーカイブプロセス」

久世均
(岐阜女子大学・教授)